盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．１
令和４年４月１８日発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　大石　敦子
ホームページにも掲載しています

さあ、高校生活が始まりました。　志高生がんばれ！

４月７日（木）、令和４年度の入学生 245 名を迎えることができました。入学式は、コロナウイルス感染防止のため、保護者は各家庭１名、来賓も限定するなど感染対策を万全に取って実施されました。新入生は担任の呼名にしっかりと返事をし、校長に一礼。高校生活の一歩を踏み出しました。新入生に志高生となるにあたっての思いや決意を綴ってもらいました。一部、ご紹介いたします。

１組　臼木 莉紗さん

私がこれからの高校生活で頑張りたいことは２つあります。１つ目は、時間をうまく使うことです。高校生になると授業が進むのが早くなるから予習が大切だと聞きました。今までよりも時間を有効に使う必要があると思いました。２つ目は、たくさんのことに興味をもつことです。高校生になると、大学や就職に関することにふれる機会が多くなると思います。実際、どの大学にどんな特徴があって将来どのような職業に就くためにあるのかなど分からないことだらけです。たくさんのことに興味をもち、気になったら調べてみるなどして、この仕事面白そうだなとかもっと深く知りたいと思います。

２組　江刺家 慧さん

私には叶えたい夢があります。それは教師になるということです。その夢を叶えるために、高校生活で頑張りたいことが２つあります。１つ目は勉強です。この世には、努力しても報われない物事がたくさんあります。ですが、勉強は頑張った分だけ成果がでると思います。高校では特に理数系を頑張りたいと思いました。２つ目はコミュニケーション能力の向上です。高校では自分とは違った意見を持っている人がたくさんいると思うので、そのような人達とたくさん話して、自分のコミュニケーション能力の向上と共に新しい発見ができるように、たくさんお話ができるよう頑張りたいです。

３組　一方井 友菜さん

私には目標が２つあります。１つ目は「勉強と部活の両立」です。四高にはこの目標を達成す

るための環境が整っています。その環境を最大限に活かして、勉強も部活動も本気でがんばっていきたいです。そのためにも、時間をかけるべきこととそうでないことの区別をし、少しの時間の使い方に特に気を付けて、時間管理という課題を改善していきたいです。２つ目は「将来の夢を見つける」です。私は将来どんな職業に就きたいか、具体的な夢をまだ持っていません。しかし、やりがいを感じられる仕事、楽しいと思える仕事、何かを追求し続けられる仕事をしたいと思っています。そんな仕事に出会えるよう、自分の可能性を広げていきたいです。

４組　松山 侑史さん

私が盛岡第四高校を志望した理由は、自分にとってレベルの高い学校で様々なことを学び、将来の自分の進路の幅を広げるためです。入学後は勉強と学校生活を充実させ、楽しみたいと思います。新しくできるであろう友人との関わり、部活動、中学校ではなかった行事など、様々なことが待ち受けているので全力で取り組みたいです。しかし不安もあります。高校の学習に追いついていけるのか、学級に慣れることはできるのか、友達ができるのか、あげてみるとかなり多いです。しかしながら、これは他の生徒みんなもそうではないかと思うので、助け合って生活していきたいと思います。楽しみと、緊張をバランスよくもって、高校生活を頑張っていきたいです。

５組　佐藤 由菜さん

第一志望校である盛岡四高に入学できる今、私の胸の内では、大きく二つの決意が芽生えています。まずは学習面です。高校で学ぶ内容は、難易度は上がり内容はグッと深くなるので、得意教科が得意でなくなるかもしれません。後ろ向きにならず、まずは何でもチャレンジ‼のポジティブ精神を持って学習していきたいです。次に部活面です。やり切ることのできなかった過去の自分を乗り越えるためにも、部活動にも力を入れていきたいです。勉強と部活動を両立し、どちらも悔いなくやりきれるよう、時間とバランスを大切にする高校生活を三年間頑張ります。

６組　千葉 美鈴さん

高校への入学にあたって、私は「発見」と「挑戦」の二つを継続していくことを目標とします。一つ目の「発見」は、自分の進路を考える上での目標です。それは主に自分について知ることです。何が好きで、何が得意で、どんな人間になりたいのか、どんなことをしてみたいのかなど、今まであまり向き合うことのなかった自分の将来について考えるために、「自分を知ること」から始めたいと思います。発見は自分に限ったことではありません。誰かの良いところを発見したことが、交流を深めることにつながったりすると思います。二つ目の「挑戦」はそのままの意味です。高校は楽しみではありますが、新しい環境、新しい関係が非常に不安です。そんな状況だからこそ、何事にも取り組んでいこうとする姿勢だけは貫きたいと思います。